科目番号	53003	分類	共通科目	履修者	看護科学コース （看護管理者プログラム）	学年
科目名	健康生命科学特論Ⅰ （Advanced Course of Health Sciences１）					1 配当ｾﾒｽﾀｰ 前期

担当者	○小宇田 智子　他１名	区分	選択	単位	2	時間数	30

授業の概要および目標	学位授与の方針との関連	
【概　要・目　標】 ヒトの健康像および病態を理解する上で必要な医学・生物学の知識を得るための知識および手法を教授する。臨床現場で使われている手法や最新の科学研究で使われている手法を用い、個体、組織、遺伝子および分子レベルでの生命現象について理解することを目標とする。	○	1. 看護管理学の継承・発展を担うために必要な研究能力
	○	2. 臨床現場で「つかえる」エビデンスを「つくり」「つたえる」ことができる能力
		3. 看護管理者として、臨地においてリーダーシップを取りながら、エビデンスに基づく看護マネジメントができる能力
		4. ヒト・モノ・カネ・情報等のシステム的管理能力の向上
		5. 病院管理者の一員として管理能力を養い、病院経営に積極的に参加する姿勢

授　業　計　画

回	内　容	担当教員
第１・２回	解剖学：ラット解剖・細胞培養	小宇田 他１名
第３・４回	病理学：正常および病理組織の作成・観察	
第５・６回	遺伝学：染色体の観察	
第７～９回	分子生物学：リアルタイムPCR法による遺伝子発現の定量	
第１０・１１回	微生物学：グラム染色	
第１２・１３回	臨床化学：ヘモグロビン濃度およびトリグリセライド濃度の測定	
第１４・１５回	放射線測定／臨床化学：血液細胞とその見方	

事前・事後学習	事前学習:関連する授業内容を復習し、必要な知識・技術を確認し臨むこと。 事後学習:自己の課題を踏まえ、授業で得た知識・技術の定着に向け復習すること。 単位と時間数に応じた学習時間（学生便覧参照）を参考に取り組むこと。
評価の方法	出席・参加状況によって評価する。また適宜レポートの提出を求めることがある。 フィードバックは適宜行う。 ヒト・動物実験に関する研修を受講すること
参考図書 ・資料等	適宜、紹介する。
備　　考	オフィスアワーについては、学生便覧を参照し、教員と日程調整をする。